

領域	専門分野Ⅱ	授業科目	成人看護学Ⅲ	単位(授業時間/時間数)	1(28/30)
開講年次	2年次	開講時期	前期	後期	通年
担当講師名	非常勤講師	講師所属			

授業のねらい

専門基礎分野で学んだ知識を踏まえ、内分泌・代謝機能障害のある患者を統合的に捉え、科学的根拠に基づく看護が展開できるよう教授する。

授業目標

内分泌・代謝機能障害をもつ患者の看護の方法を理解する。

腎・泌尿器機能障害をもつ患者の看護の方法を理解する。

授業概要

(内分泌・代謝)(12時間)

1. 内分泌・代謝疾患をもつ患者の特徴
2. 内分泌疾患患者の看護
 - 1) 下垂体疾患をもつ患者の看護
 - 2) 甲状腺疾患をもつ患者の看護
 - 3) 副甲状腺疾患をもつ患者の看護
 - 4) 副腎疾患をもつ患者の看護
 - 5) 副腎摘出術をうける患者の看護
3. 代謝疾患をもつ患者の看護
 - 1) 糖尿病疾患をもつ患者の看護(インスリン自己注射・内服管理含む)
 - 2) 高脂血症をもつ患者の看護
 - 3) 肥満症患者の看護
 - 4) 痛風・高尿酸血症をもつ患者の看護

(腎・泌尿器)(8時間)

1. 腎・泌尿器疾患をもつ患者の看護
 - 1) 症状に対する看護

(1) 浮腫	(2) 高血圧	(3) 排尿障害
(4) 尿失禁	(5) 尿の性状異常	(6) 疼痛
2. 内科的治療を受ける患者の看護
 - 1) 疾患をもつ患者の看護

(1) 糸球体疾患患者の看護	(2) 尿路感染症患者の看護
(3) 急性腎不全患者の看護	(4) 慢性腎不全患者の看護
 - 2) 透析治療を受ける患者の看護
3. 泌尿器科的治療を受ける患者の看護
 - 1) 手術を受ける患者の看護

(女性生殖器) (8時間)

1. 女性生殖器疾患を持つ患者の特徴
2. 女性生殖器疾患を持つ患者の看護
 - 1) 外来・病棟における看護
 - 2) 診療介助における看護
 - 3) 症状とその病態に対する看護
 - 4) 臓器別疾患・機能的疾患患者の看護
 - (1) 外陰部疾患
 - (2) 膣疾患
 - (3) 子宮疾患
 - (4) 卵管疾患
 - (5) 卵巣疾患
 - (6) 骨盤疾患
 - (7) 乳腺疾患
 - (8) 月経異常・月経随伴症状
 - (9) 不妊症・不育症
 - (10) 高齢女性におこりやすい女性生殖器疾患
 - 5) 治療・処置を受ける患者の看護
 - (1) 手術療法
 - (2) 化学療法
 - (3) 放射線療法
 - (4) ホルモン療法
 - (5) 体外受精

授業の進め方

講義、演習

教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学〔6〕 内分泌・代謝 (医学書院)

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学〔8〕 腎・泌尿器 (医学書院)

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学〔9〕 女性生殖器 (医学書院)

参考図書

評価方法

終講時 客観式テスト (内分泌：40点 腎泌尿器：30点 女性生殖器：30点)

試験時間は時間数に含む。